

# 教えて! 一流のひみつ/

## 富山のアスリート 8

### 水球 稲場 悠介 選手

水球男子日本代表で富山市出身の稲場 悠介選手(19)は東京五輪での活躍が期待される若きエースです。水球がさかんなヨーロッパでみがいた強烈なシュートが武器。子どものころから「世界一になる」と大きな目標を持ち続けてきた点取り屋が、日本チームを引っ張ります。

昨年はずごたえとくやしきの両方を味わったシーズンでした。6月、世界の強豪が集まるワールドリーグで2年連続の得点王となり、日本の6位に貢献。一方、7月の世界選手権では調子が上がらず、チームも11位に終わりました。「自分が点を決めないと勝てない」とエースの自覚をにじませます。

水球が大好きな練習の虫。富山市内のクラブで競技を始めた小学時代は、ともに日本代表候補になっている兄の航平さん(23)、姉の朱里さん(21)の影響もあり、自分のチームのほかに中高生の練習にも参加していました。「朝から晩までプールにいた。練習は誰よりもやってきた自信がある」と胸を張ります。

小さいころから将来は「世界一になる」と目標を定めていました。「可能性が0.1%でもあれば、それは『可能性がある』と言える。すぐに結果が出なくても、いつか必ず実を結ぶと信じてきた」。ぶれることなく、ひたむきに努力を続けてきました。

レベルアップ



世界選手権で強烈なシュートを放つ  
2019年7月 韓国・光州

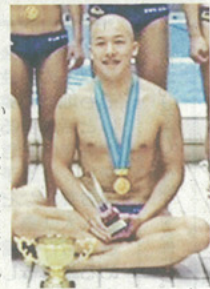


「日本水球界の歴史を変えたい」と意気込みを語る稲場選手。富山市北部プール

いなば・ゆうすけ 富山市堀川南小1年の時に富山スイミングパレスで水球を始め、堀川中に進み富山ウォーターボロクラブへ移った。小中学校時代に全国JOCジュニアオリンピックカップで優勝。2016年に富山北部高へ進学し、3年生になる時に通信制の第一学院高富山キャンパスへ編入。18年からルーマニアのプロチームでプレーする。

# 大きな目標持ち続ける

を目指し、大きな決断もしました。2018年、ヨーロッパで武者修行するため富山北部高を中退し、毎日登校する必要がない通信制の学校に転校しました。現在は新潟産業大に在籍しながら、ルーマニアのプロリーグでプレーしています。



中学3年時に全国JOCジュニアオリンピックカップ春季大会で優勝し、記念写真に納まる。2016年3月、千葉県

身長180㍎、体重80㍎。水球選手としては決して体が大きいわけではありませんが、肩のやわらかさを生かし、腕を弓のようにしならせることで強いシュートを放ちます。普段の練習からフォームを細かく意識し、肩のストレッチを欠かさないといいます。

16年のリオデジャネイロ五輪で、日本は1勝もできませんでしたが、しかしそれ以降、得点力の高い稲場選手が加わり、国際大会で上位に入れるようになってきました。東京五輪に向け、稲場選手は「日本はメダルをねらえる位置にいる。水球界の歴史を変えたい」と闘志を燃やしています。

毎月第2水曜日に掲載します。次回の予定は大相撲の朝乃山関(富山市出身)です。

### クイズの正解者にサイン入り色紙プレゼント

#### クイズ

稲場選手が現在プレーしているチームがある国はA～Cのうちどれですか。

- A、セルビア
- B、ルーマニア
- C、ハンガリー

クイズの正解者の中から抽選で一人に稲場選手のサイン入り色紙を贈ります。はがきにクイズの答えと読んだ感想、このコーナーで取り上げてほしい選手名を書いて、名前、ふりがな、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年を明記し、〒930-0094

富山市安住町2-14 北日本新聞社「ぶんぶんジュニア教えて一流のひみつ係」まで送ってください。小中学生対象で、一人1枚。14日必着。当選者にはぶんぶんジュニアの取材があります。解答は15日に掲載します。

